47　O午後

◎　**指示があるまで開かないこと。**

（平成 24 年 2 月 26 日　14 時 20 分 ～ 17 時 00 分）

注意事項（一般受験者）

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

（1） 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を（例1）では1つ、（例2）では2つ選び答案用紙に記入すること。

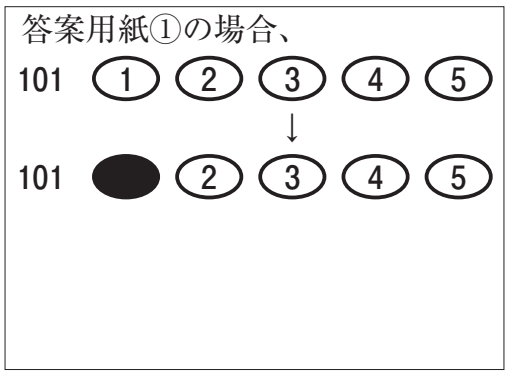
（例1）**101** 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

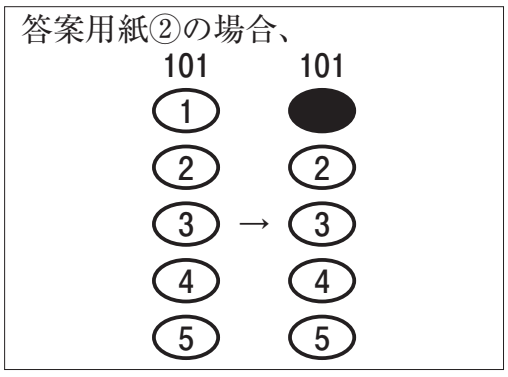
1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例2）**102** 解体新書を完成させたのは誰か。**2つ選べ**。

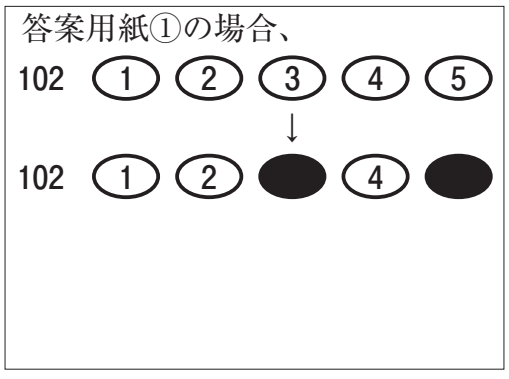
1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

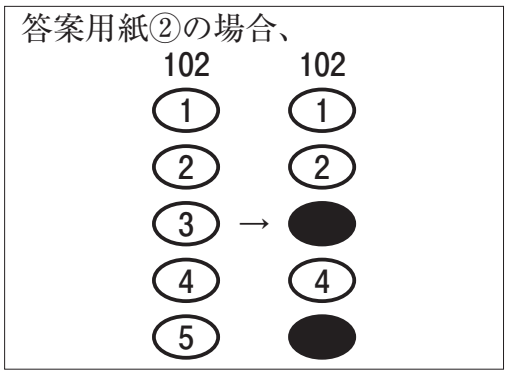
（例1）の正解は「1」であるから答案用紙の ① をマークすればよい。





（例2）の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の ③ と ⑤ をマークすればよい。





（2） ア．（例1）の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ．（例2）の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項（弱視者）

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

（1） 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を（例1）では1つ、（例2）では2つ選び答案用紙に記入すること。

（例1）**101** 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例2）**102** 解体新書を完成させたのは誰か。**2つ選べ**。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例1）の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

（例2）の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3　5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

（2） ア.（例1）の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

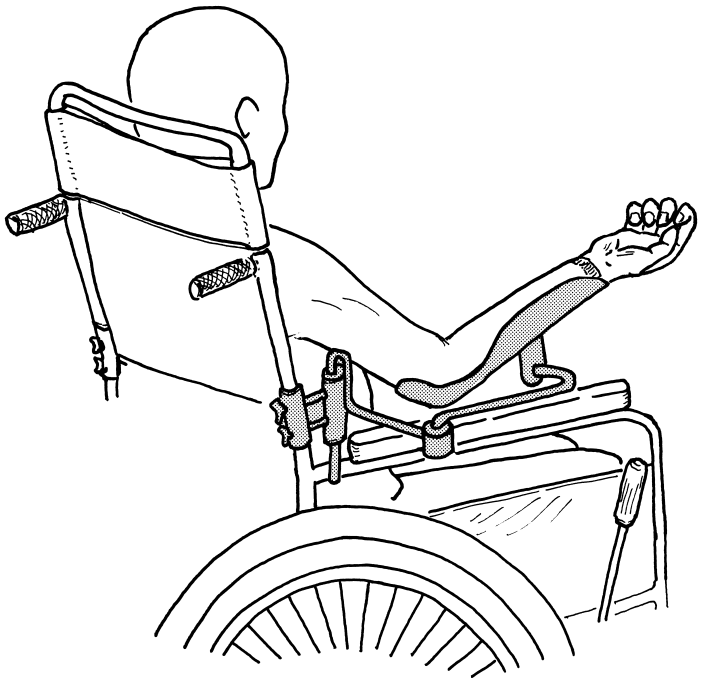
イ.（例2）の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

（3） 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎指示があるまで開かないこと。

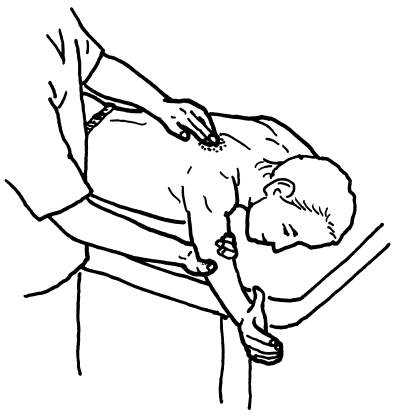
1　脊髄損傷患者(第 4 頸髄節まで機能残存)に対して、図のようにBFOを設置した。

BFOを利用して肘関節屈曲の動きを獲得するために、筋力を強化すべきなのはどれか。

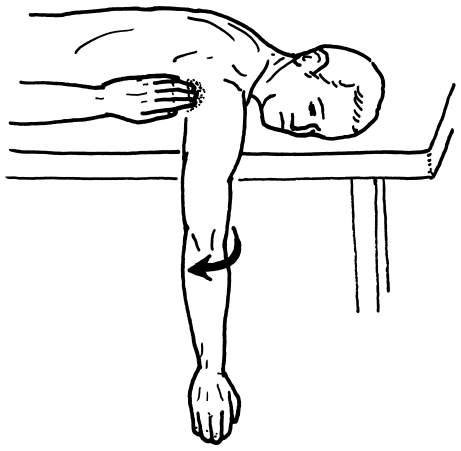


1. 三角筋
2. 肩甲挙筋
3. 大菱形筋
4. 上腕二頭筋
5. 僧帽筋下部

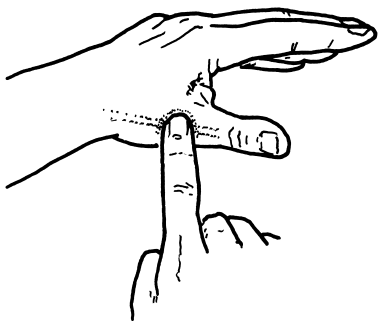
2　Daniels らの徒手筋力テストで、段階２、１及び０のときに触診する部位で正しいのはどれか。



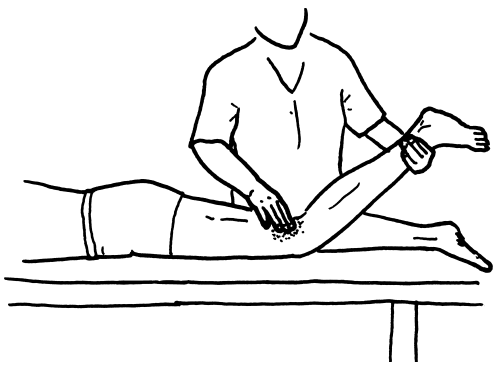
1. 肩甲骨挙上



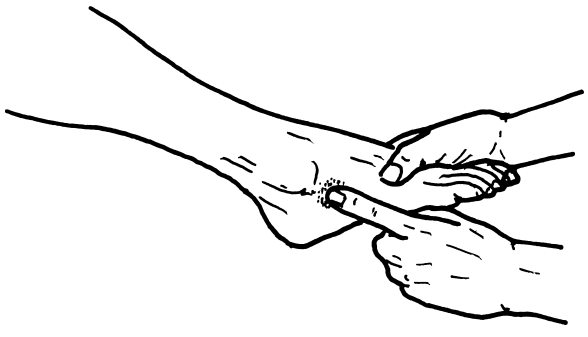
2. 肩関節外旋



3. 母指橈側外転

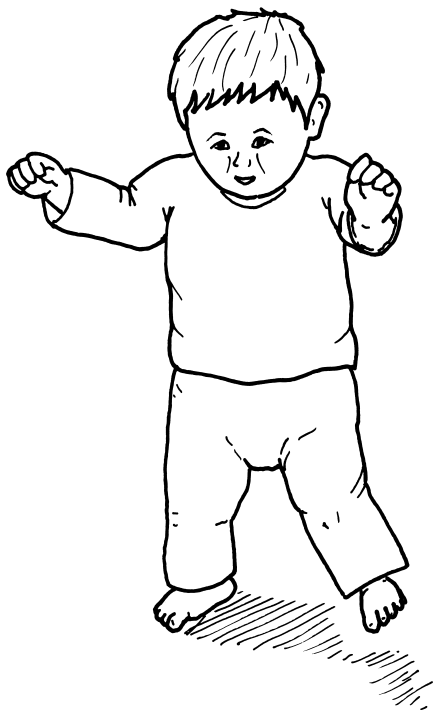


4. 股関節外転



5. 足関節内がえし

3　正常な小児の発達過程において、図に示す歩行が可能となる時期はどれか。



1. 生後 8 か月
2. 生後 12 か月
3. 生後 15 か月
4. 生後 18 か月
5. 生後 21 か月

4　28 歳の男性。交通事故による頭部外傷のため入院した。作業療法が開始され、4 か月が経過した。四肢に運動麻痺や感覚障害を認めず、歩行は自立している。日中はボーッとして過ごすことが多いが、促されると日課を行う。今日の日付を聞くと、カレンダーを見てようやく答えることができる。病棟と作業療法室の行き来では、今いる場所や行き先が分からなくなるので見守りが必要である。現時点の頭部 CT（**別冊**No. **1**）を別に示す。

この患者の状態を評価するのに**適切でない**のはどれか。

1. TMT
2. MMSE
3. WCST
4. 線分抹消検査
5. 線分 2 等分検査

別　冊

No. **1**

5　13 歳の男子。Duchenne 型筋ジストロフィー。起立や独歩はできないが、四つ這いは可能である。

この患者の厚生省筋萎縮研究班の機能障害度分類によるステージはどれか。

1. Ⅱ
2. Ⅲ
3. Ⅳ
4. Ⅴ
5. Ⅵ

6　左肩関節脱臼骨折後３か月の患者の両手の写真(**別冊**No. **2**)を別に示す。左手に、他動的に動かされると増強する強い疼痛がある。

この患者への対応で**適切でない**のはどれか。

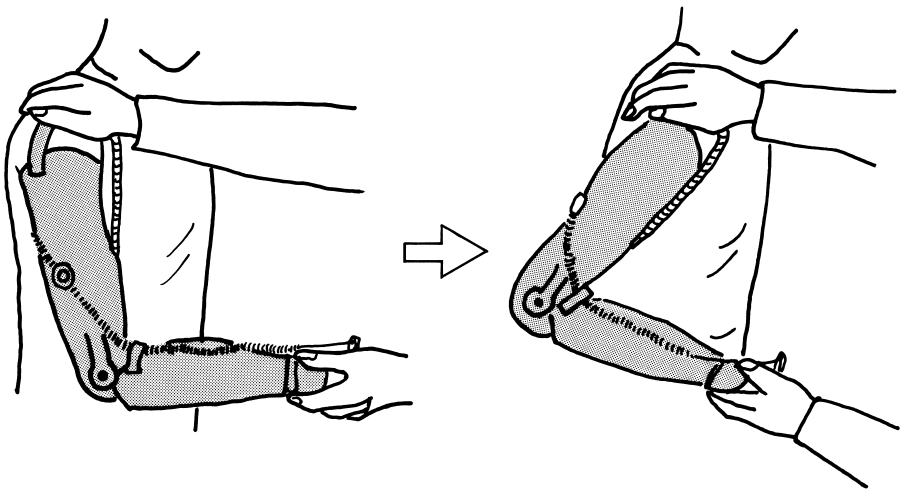
1. 低出力レーザー照射
2. 間欠的機械的圧迫
3. 温冷交代浴
4. 超短波照射
5. 渦流浴

別　冊

No. **2**

7　上腕切断者に対する義手操作の指導の様子を図に示す。

操作内容として正しいのはどれか。



1. 肘継手の屈曲－伸展動作
2. 肘継手のロックの操作
3. 手先具の交換操作
4. 手先具の回旋操作
5. 手先具の開閉動作

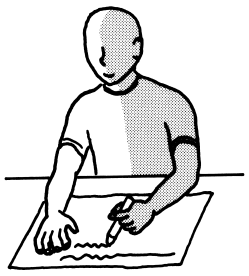
8　関節リウマチ患者の日常生活で観察された動作(**別冊**No. **3** ①～⑤)を別に示す。
関節保護の視点で適切なのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

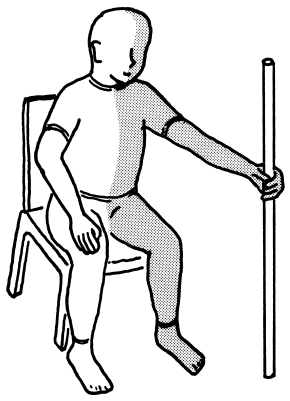
別　冊
No. **3**　①～⑤

9　63 歳の男性。脳出血による左片麻痺。Brunnstrom 法ステージは左上肢Ⅲ、左手指Ⅲ及び左下肢Ⅳ。

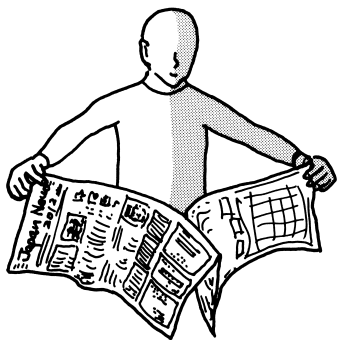
上肢の分離運動促通を目的とした自主訓練として適切なのはどれか。



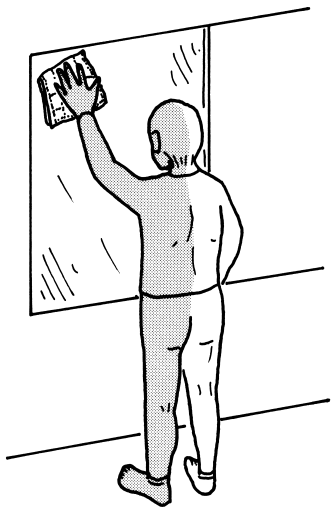
1



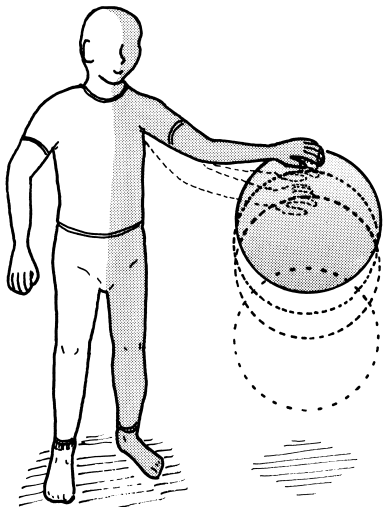
2



3



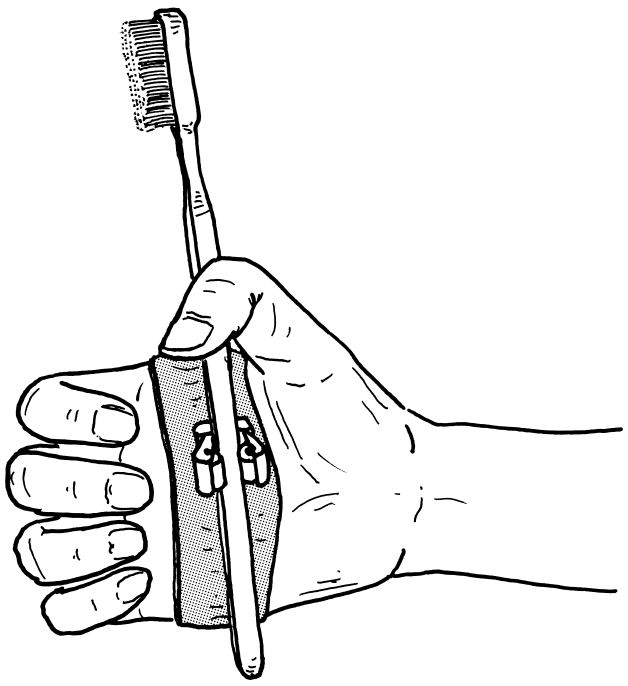
4



5

10　頚髄損傷患者が自助具を装着した様子を図に示す。

この患者の Zancolli の頚髄損傷分類はどれか。



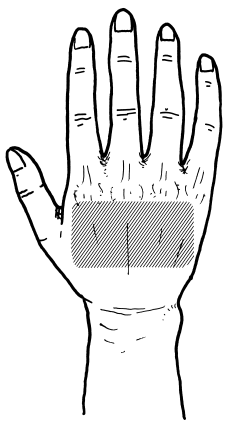
1. C 5 A
2. C 6 A
3. C 6 B 1
4. C 6 B 3
5. C 8 A

11　28 歳の男性。交通事故で胸髄損傷（第 7 胸髄まで機能残存）を受傷後、2 か月が経過した。受傷時には頭部外傷を認めなかった。現在は、全身状態は良好で、車椅子で院内の移動や身辺動作は自立しているが、自排尿と尿失禁とはみられない。

この時点の排尿管理として適切なのはどれか。

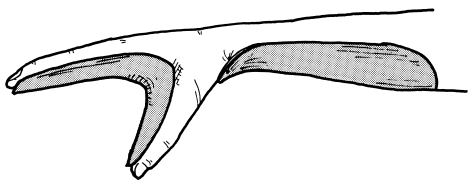
1. 膀胱留置カテーテル
2. 膀胱瘻
3. コンドーム型収尿器
4. 自己導尿
5. 圧迫排尿

12　図に示す斜線の部位にⅡ度深達性熱傷がある。



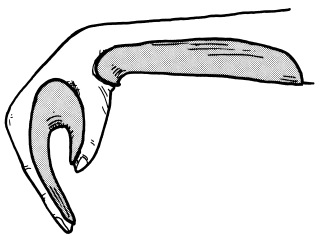
急性期に安静を保つためのスプリント肢位で正しいのはどれか。

1

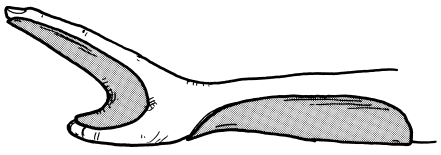


2

3



4



5

次の文により 13、14 の問いに答えよ。

70 歳の女性。買い物での計算や自宅への道順を間違えるようになり、心配した家族に伴われて物忘れ外来を受診した。Alzheimer 型認知症と診断され外来作業療法を開始した。患者は「どうして私がここへ来ないといけないの」、「だまされた。帰りたい」と訴えて興奮することが多い。

13　この時期の患者に対する作業療法の目的として適切なのはどれか。

1. 食事動作の維持
2. 精神的混乱の軽減
3. 廃用症候群の予防
4. 非言語的交流の活用
5. 福祉用具の適用評価

14　その後、興奮が落ち着き、作業療法室に定期的に通うようになった。

今後の作業療法の留意点で適切なのはどれか。

1. 個室で作業を行う。
2. 薬物の作用を学習させる。
3. 病気の説明を繰り返し行う。
4. 作業手順を１工程ずつ説明する。
5. 長時間かけて仕上げる作業を課題に選ぶ。

15　46 歳の男性。アルコール依存症。以前から大酒家で、糖尿病、高脂血症(脂質異常症)及び肝機能障害を指摘されていた。出張先で連続飲酒状態になり、家族と会社嘱託医師の勧めでアルコール専門病棟に初めて入院した。離脱症状が治まって 1 週後、作業療法を開始することになった。

作業療法参加時の観察事項として**適切でない**のはどれか。

1. 飲酒要求による無断外出
2. 睡眠不足による注意力散漫
3. 肝機能障害による易疲労感
4. フラッシュバックによる幻覚
5. 末梢神経障害による歩行障害

次の文により 16、17 の問いに答えよ。

21 歳の女性。統合失調症。大学でグループ課題の実習中に錯乱状態となり入院した。入院後 2 週からベッドサイドでの作業療法が開始され、入院後 7 週で症状が落ち着いたため退院することになった。しかし、眠気やだるさ、疲労感があり、一方で復学への焦りが強い。

16　この時期の患者の回復状態はどれか。

1. 急性期
2. 亜急性期
3. 回復期前期
4. 回復期後期
5. 維持期

17　この時期の作業療法士の対応で**適切でない**のはどれか。

1. デイケアでの集団活動を促す。
2. 自宅での過ごし方を指導する。
3. 復学準備の開始時期を話し合う。
4. 作業遂行の特徴を家族に伝える。
5. 外来作業療法で支援を継続する。

次の文により 18、19 の問いに答えよ。

35 歳の女性。現在、6 か月児の子育て中であるが、1 か月前からテレビも新聞も見る気が起こらないほど周囲への興味・関心が低下し、子と触れ合うこともおっくうになった。物事の判断が鈍くなり、子育てに自信をなくし、自分を責め、ささいなことから不安になりやすくなったため、子を祖母に預けて精神科病院に入院した。入院翌日から不安の軽減を目的に作業療法が開始された。

18 この患者に対する作業療法士の対応で適切なのはどれか。

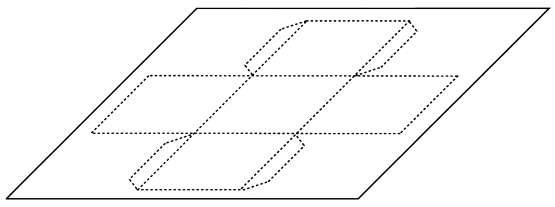
1. 体力の増強を図る。
2. 趣味をみつけるよう促す。
3. 子育てへの関心を高める。
4. 日中の過ごし方を話し合う。
5. 共同作業で他者と役割を分担させる。

19 この患者に用いる作業活動で適切なのはどれか。

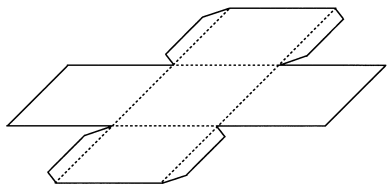
1. 就労準備活動
2. 会話を促す活動
3. 創造力を要する活動
4. 決断力を要する活動
5. 短時間で完結する活動

20　52 歳の男性。統合失調症。精神科病院に 5 年間入院している。作業療法が開始され、作業遂行の特徴と問題解決技能とを評価する目的で、箱づくり法を行うことになった。

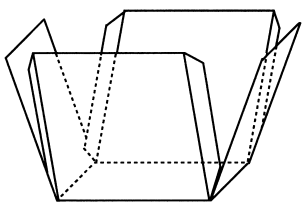
　箱の作成過程で患者から見本提示の希望があった場合、見本を段階的に提示する順序で正しいのはどれか。



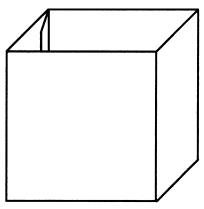
A.　展開図見本



B.　展開図切りとり見本



C.　仮組立て見本



D.　完成見本

1.　A→B→C→D

2.　B→C→D→A

3.　C→D→A→B

4.　D→A→B→C

5.　A→C→B→D

21　関節可動域測定法（日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による）の運動と基本軸の組合せで正しいのはどれか。

1. 肩甲帯挙上 ――― 肩峰を通る床への垂直線
2. 肩側方挙上 ――― 両側の肩峰を結ぶ線
3. 肩水平伸展 ――― 肘を通る前額面への垂直線
4. 肘屈曲 ――――― 肘を通る床への垂直線
5. 手掌屈 ――――― 橈　骨

22　改訂水飲みテスト（Modified Water Swallowing Test：MWST）の評価基準で正しいのはどれか。

1. 評価基準１：嚥下なし、むせる and/or 呼吸切迫
2. 評価基準２：嚥下なし、呼吸切迫（不顕性誤嚥の疑い）
3. 評価基準３：嚥下あり、呼吸切迫、むせる and/or 湿性嗄声
4. 評価基準４：嚥下あり、呼吸良好、むせる
5. 評価基準５：嚥下あり、コップから飲むことが可能

23　手関節屈曲（掌屈）の作用があるのはどれか。**２つ選べ**。

1. 長母指外転筋
2. 短母指伸筋
3. 方形回内筋
4. 母指内転筋
5. 深指屈筋

24　片麻痺にみられる動作と Brunnstrom 法ステージの組合せで正しいのはどれか。
2 つ選べ。

1. 対向つまみが可能 ―――――――――――――――――――――― ステージⅣ
2. 手指の伸展がわずかに可能 ―――――――――――――――――― ステージⅢ
3. 坐位で踵を床から離さずに足関節の背屈が可能 ――――――― ステージⅣ
4. 麻痺側上肢を腰の後ろに持っていくことができる ――――― ステージⅤ
5. 肩関節屈曲・肘関節伸展位で回内と回外とができる ――― ステージⅤ

25　簡易上肢機能検査(STEF)について正しいのはどれか。**2 つ選べ。**

1. 60 歳までが適応となる。
2. 評価としての再現性が高い。
3. 項目によって配点が異なる。
4. 他の項目との比較が容易にできる。
5. 「できる・できない」で評価する。

26　ADL 評価の説明として正しいのはどれか。

1. FIM の項目で 3 点は中等度介助である。
2. Wee FIM の項目で 10 点は完全自立である。
3. Barthel Index で合計 50 点はセルフケア要監視水準である。
4. 障害老人の日常生活自立度判定基準で、ランク A は自立である。
5. 認知症老人の日常生活自立度判定基準で、ランク Ⅰ は全介助である。

27　関節リウマチで炎症が初発する部位はどれか。

1. 滑　膜
2. 靱　帯
3. 骨　膜
4. 線維膜
5. 関節軟骨

28　咽頭癌患者が頸部リンパ節郭清術後に麻痺をきたしやすいのはどれか。

1. 広背筋
2. 僧帽筋
3. 肩甲挙筋
4. 前斜角筋
5. 上腕二頭筋

29　片麻痺患者の片手動作訓練の初期に用いる作業として適切なのはどれか。

1. 編み物
2. 籐細工
3. はりこ
4. マクラメ
5. ビーズのれん

30　手洗いで、最も洗い残しが多い部位はどれか。

1. 第一指間腔
2. 母指球
3. 中指 PIP～DIP 間の掌側
4. 小指球
5. 小指の背側

31　小脳失調患者の上肢の協調性向上を目的とした方法で正しいのはどれか。

1. 上肢遠位部に弾性緊迫帯を巻く。
2. 上肢遠位部に重錘を負荷する。
3. 筋にタッピング刺激を与える。
4. 筋に寒冷刺激を与える。
5. 筋の他動伸張を行う。

32　上腕骨顆上骨折後の作業療法で正しいのはどれか。

1. 固定期は、固定関節以外も安静に保つ。
2. 固定期は、上肢下垂位のポジショニングに努める。
3. 固定除去直後は、前腕の重さを利用して肘関節の可動域訓練を行う。
4. 固定除去２週後から、２kg の重錘を用いて肘関節の持続伸張を行う。
5. 固定除去４週目で肘関節拘縮が残存する場合は、強い矯正を加える。

33　遂行機能障害のある頭部外傷患者がうまく日常生活を送るための補助手段**でない**のはどれか。

1. カレンダー
2. プリズム眼鏡
3. メモリーノート
4. アラーム付き時計
5. パーソナルコンピューター

34　頚髄完全損傷患者(第５頚髄節まで機能残存)で機能するのはどれか。

1. 横隔膜
2. 腹直筋
3. 外肋間筋
4. 内肋間筋
5. 外腹斜筋

35　増悪期の多発性硬化症患者への対応で**適切でない**のはどれか。

1. 温　浴
2. 体位変換
3. 良肢位保持
4. 視覚ガイド
5. 心理カウンセリング

36　慢性呼吸不全患者の在宅 ADL・IADL 指導で適切なのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 整髪は、両手で結う。
2. 洗髪では、吸気のときに洗う。
3. 上衣は、前開き服を選択する。
4. 排便では、息を止めて腹圧をかける。
5. 物干しは、さおを肩の高さに下ろして洗濯物をかける。

37　立位をとることは可能だが、移動は車椅子を要する片麻痺患者のための家屋改造について正しいのはどれか。

1. ドアは開き戸にする。
2. 浴槽は洋式タイプにする。
3. 廊下幅は 70 cm を確保する。
4. スロープの勾配は 1/7 にする。
5. トイレに L 字型の手すりを設置する。

38　理学療法士及び作業療法士法の規定内容について正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 作業療法士は業務独占資格である。
2. 作業療法士は都道府県知事の免許を受ける。
3. 国家試験に合格した日から業を行うことができる。
4. 業務上知り得た人の秘密を他に漏らしてはならない。
5. 作業療法は社会的適応能力の回復を図るために行われる。

39　転換性障害患者の作業療法の特徴で正しいのはどれか。**2つ選べ**。

1. 集団活動が適している。
2. 依存関係が形成されやすい。
3. 症状の心理的意味を解釈する。
4. 要求が増えた場合は休止する。
5. 身体化症状に対しては対症療法を併用する。

40　回復期の摂食障害患者に対する作業療法で**適切でない**のはどれか。

1. 他者との関わりを促す。
2. 活動を楽しむ機会を作る。
3. 作業では細部への注意を促す。
4. 失敗から学ぶ経験を重視する。
5. 道具の準備や片付けを行わせる。

41　境界性パーソナリティー障害の作業療法の目的**でない**のはどれか。

1. 枠組みの提供
2. 行動化の促進
3. 依存欲求の充足
4. 探索行動の促進
5. 対象恒常性の改善

42　注意欠陥/多動性障害患者の作業遂行の特徴で正しいのはどれか。

1. 作品の完成度が高い。
2. 何度も説明を求める。
3. 整理整頓が得意である。
4. 時間を守ることに執着する。
5. 興味があることに集中する。

43　てんかんについて正しいのはどれか。

1. 全般発作は意識消失をきたさない。
2. 脱力発作は全般発作に分類される。
3. Jackson 発作では無意識に歩き回る。
4. 運転免許の取得は認められていない。
5. 熱性けいれんの半数以上はてんかんに移行する。

44　精神障害のある人が地域で生活できるように多職種で行う支援はどれか。

1. ACT
2. IPS
3. OJT
4. OSA
5. SST

45　心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）の対象となる行為**でない**のはどれか。

1. 殺　人
2. 放　火
3. 傷　害
4. 自　傷
5. 強　姦

46　精神科デイケアについて正しいのはどれか。

1. 学童も対象になる。
2. 保険診療の対象ではない。
3. 在宅高齢者は対象ではない。
4. グループホーム利用者は対象ではない。
5. 対象疾患で最も多いのは認知症である。

47　症例報告における個人情報保護で適切なのはどれか。

1. 患者名はイニシャルを表記する。
2. 患者の生年月日を表記する。
3. 現病歴では受診医療機関名を表記する。
4. 職歴では会社名を表記する。
5. 治療経過では実年齢を表記する。

48　SOAP による医療記録について**誤っている**のはどれか。

1. S(Subjective)では、治療の目的を記す。
2. O(Objective)では、検査や観察などの客観的データを記す。
3. A(Assessment)では、情報に基づく判断や解釈を記す。
4. P(Plan)では、問題解決のための方針を記す。
5. 問題指向型の医療記録を指す。

49　精神医療における人名と業績の組合せで**誤っている**のはどれか。

1. 貝原益軒 ―――――― 養生訓
2. 呉秀三 ―――――― 移導療法
3. 古沢平作 ―――――― 精神分析
4. 加藤普佐次郎 ―――― 作業治療
5. 小林八郎 ―――――― 生活臨床

50　神経症性無食欲症と神経症性大食症の患者に共通してみられやすいのはどれか。

1. 過活動
2. 低栄養
3. 肥満恐怖
4. 病気の認識
5. 集中力の低下

51　月状骨と**接していない**のはどれか。

1. 橈　骨
2. 舟状骨
3. 有頭骨
4. 三角骨
5. 大菱形骨

52　筋と上腕骨の付着部の組合せで正しいのはどれか。**2つ選べ**。

1. 三角筋 ―――― 大結節
2. 棘上筋 ―――― 大結節
3. 棘下筋 ―――― 小結節
4. 小円筋 ―――― 大結節
5. 肩甲下筋 ―――― 大結節

53　尺骨と橈骨の両方に起始または停止するのはどれか。

1. 肘　筋
2. 上腕筋
3. 長母指屈筋
4. 上腕三頭筋
5. 長母指外転筋

54　大脳辺縁系に**含まれない**のはどれか。

1. 海　馬
2. 内　包
3. 帯状回
4. 乳頭体
5. 扁桃体

55　線条体を構成するのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 前　障
2. 被　殻
3. 淡蒼球
4. 尾状核
5. 下垂体

56　咽頭部の表在感覚を支配するのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 三叉神経
2. 顔面神経
3. 舌咽神経
4. 迷走神経
5. 舌下神経

57　左肺の内側面が接するのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 食　道
2. 奇静脈
3. 大動脈弓
4. 上大静脈
5. 下大静脈

58　器官の位置関係で正しいのはどれか。

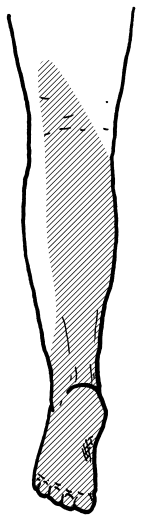
1. 胸腺は心臓の後方にある。
2. 副腎は腎臓の下方にある。
3. 松果体は間脳の前方にある。
4. 甲状腺は甲状軟骨の下方にある。
5. 上皮小体は甲状腺の前面にある。

59　視覚器で正しいのはどれか。

1. 虹彩には瞳孔括約筋がある。
2. 眼動脈は外頸動脈の分枝である。
3. 視神経乳頭は眼球軸の外側にある。
4. 角膜には血管が多数分布している。
5. 網膜中心窩には錐体よりも杆体の方が多い。

60　左下腿後面から足底にかけての模式図に、ある神経の知覚支配領域を斜線で示す。

この神経はどれか。



1. 大腿神経
2. 脛骨神経
3. 総腓骨神経
4. 後大腿皮神経
5. 外側大腿皮神経

61　運動単位当たりの筋線維数が最も**少ない**のはどれか。

1. 側頭筋
2. 上腕二頭筋
3. 虫様筋
4. 前脛骨筋
5. 腓腹筋

62　自原抑制について正しいのはどれか。

1. 受容器は筋紡錘である。
2. 単シナプス反射である。
3. 効果器は同名筋である。
4. 反射の中枢は中脳にある。
5. 求心性神経はⅠa群である。

63　脊髄後索の損傷によって生じるのはどれか。**2つ選べ**。

1. 部位覚障害
2. 位置覚障害
3. 温痛覚解離
4. 振動覚障害
5. Babinski 徴候

64　自律神経について正しいのはどれか。

1. 興奮は不随意である。
2. 精神的因子は関与しない。
3. 体性内臓反射の求心路である。
4. 副交感神経の節後線維は交感神経に比べて長い。
5. 交感神経節前線維の伝達物質はノルアドレナリンである。

65　頸動脈洞反射で**誤っている**のはどれか。

1. 徐脈になる。
2. 血圧が低下する。
3. 化学的刺激によって生じる。
4. 求心路は舌咽神経を介する。
5. 遠心路は迷走神経を介する。

66　細菌貪食能が最も高いのはどれか。

1. 単　球
2. 好酸球
3. 好中球
4. リンパ球
5. 好塩基球

67　嚥下で**誤っている**のはどれか。

1. 食塊が舌によって咽頭に送られる過程を口腔期という。
2. 食塊が咽頭粘膜に触れると、嚥下反射が誘発される。
3. 嚥下反射のときに喉頭蓋が後方に倒れる。
4. 輪状咽頭筋が収縮すると、食塊が食道に入る。
5. 食塊が食道に達すると、食道の蠕動運動が生じる。

68　体温上昇に伴う生体反応について正しいのはどれか。

1. 発汗増加
2. 呼吸抑制
3. 気管支収縮
4. 立毛筋収縮
5. 皮膚血管収縮

69　肩甲骨の運動と筋の組合せで正しいのはどれか。**2 つ選べ。**

1. 挙　上 ―――― 小胸筋
2. 下　制 ―――― 大菱形筋
3. 上方回旋 ―――― 前鋸筋
4. 下方回旋 ―――― 僧帽筋下部線維
5. 内　転 ―――― 僧帽筋中部線維

70　股関節について正しいのはどれか。

1. 関節窩には骨頭の 1/3 が入る。
2. 臼蓋角は成人の方が小児よりも大きい。
3. 運動範囲は内転の方が外転よりも大きい。
4. 大腿骨頭靱帯は内転時に緊張する。
5. 恥骨筋の収縮は外旋を制限する。

71　足部の関節について正しいのはどれか。

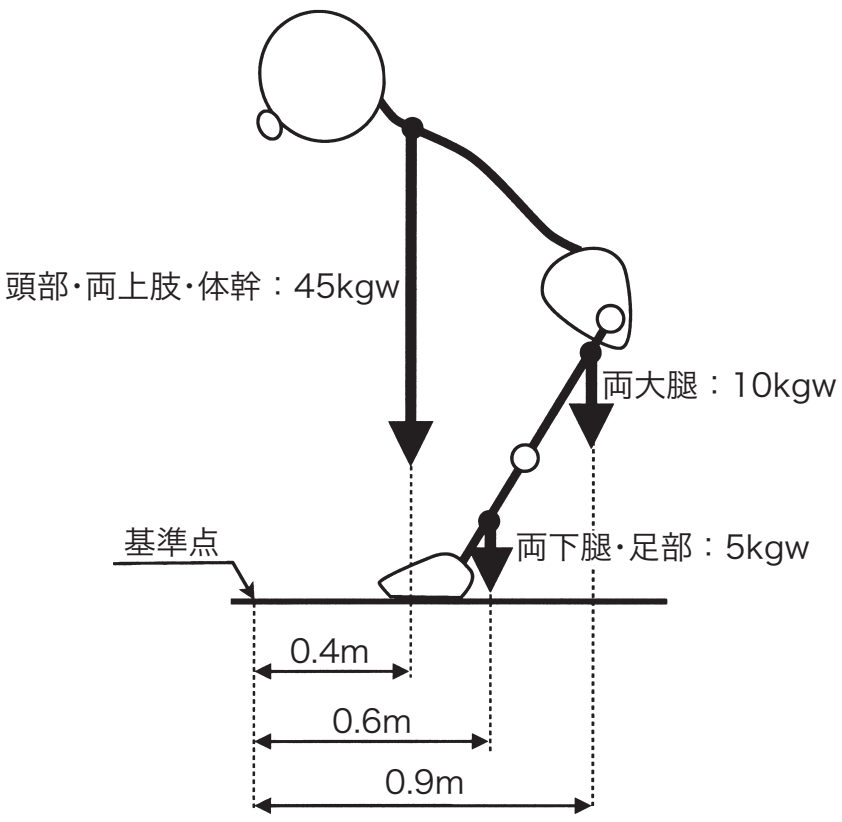
1. 中足間関節は縦アーチを形成する。
2. 横足根関節は横アーチを形成する。
3. 足根中足関節では回内外が起こる。
4. 距骨下関節では内返しが起こる。
5. 距腿関節は背屈位で関節の遊びが大きくなる。

72　努力性呼気時に働く筋はどれか。

1. 腹横筋
2. 僧帽筋
3. 大胸筋
4. 小胸筋
5. 胸鎖乳突筋

73　体幹を前傾して静止した人体の模式図を示す。図中の数値は、人体の各部位の重量と、各部位の重心を鉛直に投影した点と基準点との距離である。

人体全体の重心を投影した点と基準点との距離はどれか。



1. 0.4 m
2. 0.5 m
3. 0.6 m
4. 0.7 m
5. 0.8 m

74　運動学習における結果の知識(KR)の提示について正しいのはどれか。

1. 動機付けには効果がない。
2. 誤りの大きさを提示すると有効である。
3. 成人では学習パフォーマンスを向上させない。
4. 難しい課題では１試行ごとに提示すると学習効率が低下する。
5. 運動の誤差修正を行えるようになっても継続する必要がある。

75　右冠動脈が閉塞した場合に虚血が起こりやすい部位はどれか。

1. 心室前壁
2. 心室後壁
3. 心室中隔
4. 左心房
5. 心尖部

76　感染症について**誤っている**のはどれか。

1. 飲食物を介する感染を経口感染という。
2. 感染しても発症しないことを不顕性感染という。
3. 母親から新生児に経母乳性に感染することを水平感染という。
4. ２種類以上の病原体に同時に感染することを混合感染という。
5. 弱毒菌にもかかわらず容易に感染症を起こすことを日和見感染という。

77　頭部 CT（**別冊**No. **4**）を別に示す。

所見として考えられるのはどれか。

1. 脳梗塞
2. 被殻出血
3. 尾状核出血
4. くも膜下出血
5. 頭頂葉皮質下出血

別　冊
No.　**4**

78　20 歳の男性。バスケットボールの選手である。交通事故で受傷し、両下肢に障害が残存している。

この患者の行動とその解釈の組合せで正しいのはどれか。

1. 交通事故の加害者を恨む。――――――――――――――反動形成
2. リハビリテーションに熱心に取り組む。――――――――合理化
3. バスケットボールの素質はなかったと考える。――――投　影
4. パラリンピック出場を目指す。――――――――――――昇　華
5. バスケットボール選手の応援を熱心に行う。――――――退　行

79 「30 分後にベルが鳴ったら訓練を終了してください」という課題を遂行する際に活用する記憶はどれか。

1. 意味記憶
2. 展望記憶
3. 手続き記憶
4. プライミング
5. エピソード記憶

80 運動性失語があっても、目的とする機能を適切に評価できる検査はどれか。**2 つ選べ**。

1. ベントン視覚記銘検査
2. 田中・ビネー式知能検査
3. レーブン色彩マトリクス検査
4. MMSE（Mini Mental State Examination）
5. HDS-R（改訂版長谷川式簡易知能スケール）

81　系統的脱感作法が用いられる心理療法はどれか。

1. 森田療法
2. 集団精神療法
3. 精神分析療法
4. 認知行動療法
5. 支持的精神療法

82　脳卒中治療ガイドライン 2004 で推奨グレードが**低い**のはどれか。

1. 歩行能力改善のためのトレッドミル訓練
2. 歩行改善のための筋電図バイオフィードバック
3. 麻痺側手関節の背屈筋の筋力増強のための電気刺激
4. 歩行の妨げとなっている内反尖足へのフェノールブロック
5. 運動障害改善のためのファシリテーション(神経筋促通手技)

83　ユニバーサルデザインについて正しいのはどれか。

1. 障害者に特化する。
2. 対象は日常生活用品に限らない。
3. 安全のためにアクセスを制限する。
4. 視覚に働きかけることに主眼を置く。
5. 絵文字(ピクトグラム)表示は含まれない。

84　NICU でハンドリングを行う場合のリスク管理で留意すべき児の変化として**適切でない**のはどれか。

1. 心拍数
2. 呼吸の状態
3. 皮膚の色
4. 原始反射の有無
5. 動脈血酸素飽和度

85　膝関節前十字靱帯損傷の検査はどれか。**2 つ選べ**。

1. Apley テスト
2. Lachman テスト
3. 内反ストレステスト
4. 前方引き出しテスト
5. 後方引き出しテスト

86　関節リウマチについて正しいのはどれか。

1. 股関節などの大関節に初発する。
2. 罹患関節の症状は非対称性に現れる。
3. 約半数にリウマトイド結節が認められる。
4. 血清アルカリフォスファターゼが高値となる。
5. 悪性関節リウマチでは血管炎による臓器障害が起こりやすい。

87　腰椎椎間板ヘルニアについて正しいのはどれか。

1. 女性に多く発症する。
2. 好発年齢は 50 歳代である。
3. 第 4 ・ 5 腰椎間で生じると前脛骨筋の筋力が低下する。
4. 第 5 腰椎・第 1 仙椎間で生じると足背の感覚障害が起こる。
5. 第 3 ・ 4 腰椎間で生じると大腿神経伸展テストが陽性となる。

88　心原性脳塞栓症の原因として最も多い不整脈はどれか。

1. 心室性期外収縮
2. 上室性期外収縮
3. 房室ブロック
4. 心房細動
5. 洞性徐脈

89　多発性硬化症について正しいのはどれか。**2 つ選べ。**

1. 男性に多い。
2. 発症は 50 歳代に多い。
3. 脱髄病変がみられる。
4. 視力低下が出現する頻度が高い。
5. 運動負荷に制限を設ける必要はない。

90　生後 10 か月の健常乳児でみられるのはどれか。

1. Moro 反射
2. 手の把握反射
3. 緊張性迷路反射
4. パラシュート反応
5. 非対称性緊張性頸反射

91　広汎性発達障害で**認めにくい**のはどれか。

1. 姿勢異常
2. 精神遅滞
3. 限局した反復行動
4. コミュニケーション障害
5. 相互的な社会的関係の異常

92　感染症について**誤っている**のはどれか。

1. 帯状疱疹は水痘と同じウイルスが原因で発症する。
2. 疥癬はネズミによって媒介される。
3. ニューモシスチス・カリニ肺炎は日和見感染症である。
4. 黄色ブドウ球菌による食中毒は毒素性である。
5. レジオネラ症は空調設備が感染源となる。

93　低血糖症状**でない**のはどれか。

1. 頻　脈
2. 生あくび
3. 意識消失
4. 激しい口渇
5. 計算能力の低下

94　呼吸器疾患で正しいのはどれか。

1. 肺線維症は閉塞性肺疾患である。
2. 気管支拡張症では乾性咳嗽がみられる。
3. 気管支喘息の発作時は１秒率が低下する。
4. 過換気症候群では呼吸性アシドーシスになる。
5. CO_2 ナルコーシスは低 CO_2 血症によって生じる。

95　高齢者にみられる加齢に伴う変化で**誤っている**のはどれか。

1. 関節軟骨の変性
2. 高音域の聴力低下
3. 収縮期血圧の上昇
4. 唾液分泌量の増加
5. 食塊の消化管通過時間の延長

96　アルコール依存症で正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 病期の進行に伴い、以前よりも少量の飲酒で酔いが回る。
3. 振戦せん妄は飲酒中止後 12 時間以内にみられることが多い。
4. Wernicke 脳症はアルコールの毒性が原因である。
5. 集団療法が有効である。

97　統合失調症の症状で、薬物療法によって比較的改善しやすいのはどれか。

1. １日中何もしない。
2. 喜怒哀楽を表さない。
3. 自分の殻に閉じこもる。
4. 身だしなみを気にしない。
5. 他人の声が自分に呼びかけてくる。

98　PTSD(外傷後ストレス障害)について**誤っている**のはどれか。

1. アンヘドニアがみられる。
2. アルコール乱用の要因となる。
3. 小さな物音にも敏感に反応する。
4. 症状は外傷後１か月以内に改善する。
5. 原因となる出来事は、ほとんど誰にでも大きな苦悩を引き起こす。

99　学童期に発症することが多いのはどれか。

1. 欠神てんかん
2. 熱性けいれん
3. 側頭葉てんかん
4. West 症候群
5. Lennox-Gastaut 症候群

100　我が国の自殺の動向や対策について正しいのはどれか。

1. 自殺者数は女性の方が男性よりも多い。
2. 過去 10 年の自殺者数は、年間 2 万人を下回る。
3. 年齢ごとの自殺者数の割合は、20 歳代の方が 50 歳代よりも高い。
4. 自殺予防についての啓発活動は、一次予防に相当する。
5. 自死遺族(自殺者の家族)支援は、二次予防に相当する。